

英語科学習指導案

I 単元 Welcome to Wonderful Maebashi!

～前橋の魅力と将来についてプレゼンテーションをしよう～

II 考察

1 教材観

(1) 育成を目指す資質・能力の三つの柱

③学びに向かう力・人間性等

他者に配慮しながら主体的に英語を用いて地域にある施設でできることや欲しい施設を伝えたり聞いたりしようとする態度

①知識・技能

地域にある施設でできることや欲しい施設を伝えたり聞いたりする際に用いる英語の音声や文字、英語表現、文構造、言語の働きについての知識
地域にある施設でできることや欲しい施設を伝えたり聞いたりする際に活用できる基礎的な技能

②思考力・判断力・表現力等

英語表現を選んだり組み合わせたりし、英語を用いて地域にある施設でできることや欲しい施設を伝えたり聞いたりする力

(2) 単元の価値

本単元は、"We have～.", "We can～."や"We can enjoy～ing～."等の英語表現を用いて、留学生に前橋にある施設でできることや欲しい施設についてプレゼンテーションをしたりガイドブックを作ったりする学習である。その価値は以下のとおりである。

本単元で扱う"We have～.", "We can～."や"We can enjoy～ing～."は、共有している物、できることや楽しめることを伝える英語表現である。また、"We can～."と"We can enjoy～ing～."を比較することにより、動名詞の文構造を理解することができる。さらに、英語表現を書き写したり読み合ったりして留学生に向けて前橋のガイドブックを作ることは、英語の文字や英語表現、文構造、言語の働きについての理解を深めることにつながる。

前橋にある施設を扱うことは、子どもたちが日常生活で家族や友達と利用したことがあるため、魅力を知っていて紹介したいという気持ちをもてる。また、前橋にある施設や欲しい施設について留学生に伝えることは、自分たちが住んでいる町である前橋の魅力を正確に伝える必要感を生み、相手意識をもって伝えたり聞いたりしようとすることにつながる。

プレゼンテーションをすることは、複数の人を相手に自らの考えや気持ちが伝わるようにする伝え方が必要となるため、ジェスチャーをしながら、声の大きさや速さ、目線等に気を付けて伝え方の工夫をすることにつながる。また、レジャーや食べ物、歴史に関わる施設等、様々な施設を扱うことは、英語表現を選んだり組み合わせたりする必要感が生まれ、相手を替えて繰り返し伝えたり聞いたりすることにつながる。

(3) 今後の学習

ここでの学習は、6年「Wonderful Japan ～日本文化についてプレゼンテーションをしよう～」において、「We have～in～.」、「You can～.」や「It's beautiful.」等の英語表現を用いて、日本の食べ物、芸能の魅力についてプレゼンテーションをし、撮影した動画を配信する学習へと発展していく。

2 児童の実態及び指導方針

子どもたちは、5年「Great World Trip ～海外旅行のプランを立てよう～」において、「This is～.」や「You can～.」等の英語表現を用いて、旅行会社の店員と客に分かれ、世界遺産や世界の国々の食べ物を紹介し合い、海外旅行の計画を立てる学習をしてきた。この学習の中で明らかになった子どもたちの実態及び本単元を進めるにあたっての指導方針は、次のとおりである。

① 世界遺産や世界の国々の食べ物を紹介する英語表現を理解してきている。このような子どもたちが、地域にある施設でできることや欲しい施設を紹介する英語表現を理解できるように、紹介する人と聞く人に分かれて相手を替えて繰り返し伝えたり聞いたりする場を設定する。

国名を表す英語表現を英語の音声で発音したり書き写したりしてきている。このような子どもたちが、施設を表す英語表現を英語の音声で発音したり書き写したりできるように、繰り返し英語の音声を発音するキーワードゲームを設定したり、留学生へのガイドブック用の英語表現の見本や四線入りの学習プリントを用意したりする。

② 「This is～.」や「You can～.」等の英語表現を用いて、世界遺産や世界の国々の食べ物を紹介できるようになってきている。このような子どもたちが、聞き取りやすい声の大きさや速さで「We have～.」や「We can enjoy～ing～.」等の英語表現を用いて、前橋の魅力と将来についてプレゼンテーションをできるように、子ども同士のモデルを基にコミュニケーションポイントを確認する機会を設定する。

③ 相手の理解を確かめながら、自ら進んで英語を用いて世界遺産や世界の国々の食べ物を紹介しようとしてきている。このような子どもたちが、相手の理解を確かめながら、自ら進んで英語を用いて前橋の魅力と将来についてプレゼンテーションをしようとすることができるように、到達目標を明確にしたためあてと視点を基に振り返りをする機会を設定する。

Ⅲ 目標及び評価規準

Ⅳ 指導計画 ※Ⅲ・Ⅳについては、指導と評価の計画参照

Ⅴ 本時の学習

- ねらい 「We can enjoy～ing～」を用いた自らの表現について、目標を意識しながら相手を替えて繰り返し紹介し合うことを通して、前橋にある施設で楽しめることを、聞き取りやすい声の大きさや速さで伝えることができる。
- 準備 Unit List コミュニケーションポイントの表 電子黒板 前橋にある施設の写真
- 展開

学習活動と子どもの意識	指導上の留意点
1 本時のめあてをつかむ。 ・これまでに、「We have～.」を使って前橋にある施設を伝えたり、「We can～.」を使って施設でできることを	○前時までに学習した英語表現を想起できるように、前橋にある施設でできることを伝える英語表現を問いかける。 ○友達への伝え方を意識して、英語を用いて前橋にある

伝えたりしたな。

- ・楽しむことを伝えていたな。今日は、前橋にある施設で楽しむことの英語を言えるようになりたいな。
- ・友達と話すときには、声の大きさや速さだけでなく、アイコンタクトやジェスチャーも大切だったな。

2 前橋にある施設で楽しむことを伝える英語表現を取り込む。

- ・「サッカーの試合を見て楽しむ」は、"We can enjoy watching soccer games."と言うのだな。

3 前橋にある施設で楽しむことを伝える。

- ・「サッカーの試合を見て楽しむ」と紹介するぞ。
- ・"Once more, please."と言われたよ。うまく最後まで言えなかったな。もう一度言ってみよう。
- ・今度は"OK."と言ってもらえたよ。これで他の友達にも言えそうだな。
- ・友達が来たぞ。"We can enjoy watching soccer games."と言おう。
- ・"Nice."と言ってもらえたよ。しっかりと伝わったみたいだな。
- ・聞き取りやすい声の速さで友達を見ながら紹介しているから、施設のよさや気持ちがよく伝わってくるな。次は、速さに気を付けよう。
- ・声の速さを意識して、友達の目を見て紹介できるようになってきたよ。

4 本時のまとめをする。

- ・「サッカーの試合を見て楽しむ」と声の速さを意識して伝えられたし、友達を見ながら紹介することができたよ。
- ・次回は自分が好きなことや前橋に欲しい施設について紹介するのだな。

施設で楽しめることを伝えるという本時の見通しをもてるように、ALTとモデルを演示し、前時までの違う内容を問いかける。

○友達への伝え方を工夫して、前橋にある施設で楽しむことを伝える自らの表現を改善していきことを意識できるように、UnitListを基に到達目標を設定し、コミュニケーションポイントの表を提示する。

○前橋にある施設で楽しむことを伝える英語表現を知ることができるように、電子黒板を用いて前橋にある施設の写真と前橋にある施設で楽しむことを伝える英語表現を提示し、ALTの後に続いて発音するよう促す。

○前橋にある施設で楽しむことを伝える英語表現を選択できるように、グループ内で前橋にある施設で楽しむことを伝え合うよう促す。

○前橋にある施設で楽しむことを伝える自らの表現を改善していけるように、学級全体で紹介する人と聞く人に分かれて前橋にある施設の写真を用いて伝え合う場を設定し、コミュニケーションポイントを意識して伝え合うよう促す。

○前橋にある施設で楽しむことを伝える自らの表現の改善点を明確にできるように、子ども同士のモデルを紹介し、表現のよかった所を問いかける。

○前橋にある施設で楽しむことを伝える自らの表現に自信をもてるように、聞き取りやすい声の大きさや速さで伝えている子どもを賞賛する。

評価項目

英語表現を選んだり組み合わせたりし、自らの表現を改善しながら前橋にある施設で楽しむことを伝えている。
<行動②>

○友達やALTと関わったことについて達成感をもてるように、「英語で伝えられた前橋の施設で楽しむこと」「聞いて分かった前橋の施設で楽しむこと」「意識したコミュニケーションポイント」を観点として、Tryシートに成果と課題を記述するよう促す。

○次時の学習への見通しをもてるように、Unit Listを提示し、次時の学習内容を問いかける。

指導と評価の計画（全8時間）

目標	前橋の魅力と将来について留学生にプレゼンテーションをすることを通して、英語を用いて地域にある施設でできることや欲しい施設を表現・理解できる。			
評価規準	(①知識・技能) 地域にある施設でできることや欲しい施設を紹介する英語表現を理解している。 施設を表す英語表現を英語の音声で発音したり書き写したりしている。 (②思考力・判断力・表現力等) 英語表現を選んだり組み合わせたりし、前橋の魅力と将来についてプレゼンテーションをしている。 (③主体的に学習に取り組む態度) 相手の理解を確かめながら、自ら進んで英語を用いて前橋の魅力と将来についてプレゼンテーションをしている。			
言語事項	Look at this picture. We have a(an) (station/pool/aquarium/hot spring/cake shop/department store/bakery/amusement park/park/restaurant/stadium) in ~ town. We can (play/watch/see/drink/eat/buy/ride/make/climb/take/fish/ski) ~. We can enjoy (playing/watching/seeing/drinking/eating/buying/riding/making/climbing/taking/fishing/skiing) ~. We don't have a(an) ~. I like ~. I want a(an) ~.			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目<評価方法(観点)>
つかむ	1	○JTEやALTの出身地域の魅力と将来についてのプレゼンテーションを見聞きし、プレゼンテーションをするために必要な英語表現について話し合い、問題をつかむ。 問題 英語で前橋の魅力と将来についてプレゼンテーションをできるようになる	○英語を用いて前橋の魅力と将来についてプレゼンテーションをできるようにする見通しをもてるように、学級全体でUnit Listを作成する時間を設定する。	◇前橋の魅力と将来についてプレゼンテーションをする際にできるようになりたいことについて、発言したり記述したりしている。 <発言・Tryシート③>
ふかめる	1	○施設を表す英語表現を用いたキーワードゲームをし、プレゼンテーションをしたい施設について調べる。	○施設を表す英語表現を発音できるように、前橋にある施設や欲しい施設を表す英語表現の書かれたカードを用意する。	◇施設を表す英語表現を英語の音声で発音している。 <行動①>
	1	○"We have a(an) ~. " "We can ~. "を用いて前橋にある施設でできることを紹介し合う。	○前橋にある施設でできることについて英語表現を選んだり組み合わせたりして紹介できるように、グループ内で英語表現を確認し合う場を設定する。	◇英語表現を選んだり組み合わせたりし、前橋にある施設でできることについて伝えている。 <行動②>
	1	○"We can enjoy ~ing ~. "を用いて前橋にある施設で楽しめることを紹介し合う。(本時)	○前橋にある施設で楽しめることを紹介する自らの表現の改善点を明確にできるように、子ども同士のモデルを基にコミュニケーションポイントを確認する機会を設定する。	◇英語表現を選んだり組み合わせたりし、自らの表現を改善しながら前橋にある施設で楽しめることを伝えている。 <行動②>
	1	○"We don't have a(an) ~. " "I like ~. " "I want a(an) ~. "を用いて好きなことや前橋に欲しい施設を紹介し合う。	○好きなことや前橋に欲しい施設について英語表現を選んだり組み合わせたりして紹介できるように、グループ内で英語表現を確認し合う場を設定する。	◇英語表現を選んだり組み合わせたりし、好きなことや前橋に欲しい施設について伝えている。 <行動②>
	1	○前橋の魅力と将来を紹介する英語表現を書き写し、留学生にプレゼントする前橋ガイドブックを作る。	○前橋の魅力と将来を紹介する英語表現を書き写せるように、これまでに学習した英語表現の見本や四線入りの学習プリントを用意する。	◇前橋の魅力と将来を紹介する英語表現を四線に書き写している。 <学習プリント①>
	1	○グループ内で前橋の魅力と将来についてプレゼンテーションをする。	○前橋の魅力と将来についてプレゼンテーションをする自らの表現の改善点を明確にできるように、コミュニケーションポイントを観点として他者評価し合う場を設定する。	◇聞き取りやすい声の大きさや速さで前橋の魅力と将来について伝えている。 <行動②>
・ま生とかめする	1	○前橋の魅力と将来について留学生にプレゼンテーションをする。	○英語を用いて前橋の魅力と将来についてプレゼンテーションをすることができた楽しさを実感できるように、グループ毎に留学生が感想や興味のある施設を伝える時間を設定する。	◇英語を用いて前橋の魅力と将来についてプレゼンテーションをすることができた楽しさを発言したり記述したりしている。 <発言・Tryシート③>